

令和5年度 第6回役員会資料 (防犯防災部)

1. 年末夜間パトロールについての報告

日時: 令和5年12月17日(日) 午後6時～

場所: 増尾地域全域

集合場所: 3箇所(増尾近隣センター、増尾駅西口、新柏駅東口)

パトロールコース: 3ブロック 8コース

参加者: 各町自治会役員、各町自治会防犯指導員、防犯防災部員、その他希望者

Aブロック (増尾近隣センター集合) 30名

Bブロック (増尾駅西口集合) 49名

Cブロック (新柏駅東口集合) 27名

総勢106名にて増尾地域全域の防犯パトロールを事故等も無く無事に実施致しました。

なお詳細は別紙の報告書を参照して下さい。

コロナ禍の中断などが有り、参加人数が減少してきております、実施目的は隣接する町自治会で協力して地域防犯を強化する事です、主旨を理解して頂き参加のほどお願い致します。現在、町自治会別の動員人数を割り当ててはいませんがこの様な状態が続けば動員人数の要請する事になります。

2. 大規模災害時の町自治会と行政との情報連携の意見交換会の開催について

12月の役員会で、開催日時を令和6年2月3日(土)で案内致しましたが、会場手配が出来ず
2月10日(土)に変更致します。ご迷惑をお掛けしますが宜しく参加のほどお願い致します。

日時: 令和6年2月10日(土曜日) 午後1時30分～5時

場所: 増尾近隣センター 会議室A

出席者: 町自治会長及び自主防災組織(防災会長)などの町自治会の災害対策本部長
柏市危機管理部防災安全課、柏市市民活動支援課、増尾近隣センター(地区対策本部)

1月1日発生した、「令和6年能登半島地震」の状況を踏まえ地域と行政の連携を改めて考える場にしたいと思います。

報道、ネットの情報を見る限り、孤立地域を含めインフラ(道路、電気、水道、通信、ガス)が破壊された時、地域防災及び行政との連携が出来ていないと感じました。

暖かい一杯の豚汁で涙を流す家族、3日間何も食べていない、1日に1個のおにぎり等の現実。

避難所の悲惨さ、東日本大地震、熊本地震から何も改善されていない事に愕然とする思いです。

増尾地域は有事の際このような状況が発生することがないように地域防災を向上させて行きましょう。

以上